

第27回

隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】

入賞句

隠岐後鳥羽院俳句大賞

夏めくや床にこぼるる島の砂

鳥取県

吉村

尚久

加藤楸邨賞

五人の子閉校式や島の春

東京都

遠藤

玲奈

角川『俳句』編集部賞

隠岐牛の眸に秋の日本海

大分県

吾

亦紅

海士町長賞

ながながと牛の尿する日永かな

東京都

橋本

世紀男

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】 選者賞 特選

石 寒太 選 特選

ながながと牛の尿する日永かな 東京都 橋本 世紀男

稲畑廣太郎 選 特選

五人の子閉校式や島の春 東京都 遠藤 玲奈

小澤 實 選 特選

栄螺賽の目肝すり潰し島カレー 兵庫県 中村 麻

第27回

隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】

選者賞 準特選

石 寒太 選 準特選

院の歌楸邨の歌夏怒濤

京都府

吉尾 薫

稲畑廣太郎 選 準特選

青き空水脈の果てなる島の秋

東京都

北島 孝子

小澤 實 選 準特選

牛売って合格の子の自転車を

東京都

佐々木 利正

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】

石 寒太 選 入選

夏めくや床にこぼるる島の砂	鳥取県	吉村 尚久
後鳥羽院の落涙いくつ流れ星	新潟県	宮島 敏明
秋雨に濡れて夜参り隠岐神社	神奈川県	鈴木 経彦
楸邨の句碑に句点のかたつわり	栃木県	植木 英雄
牛の鼻いつも濡れゐて大青野	大阪府	讓尾 三枝子
上皇の歌碑をなぞりて初時雨	山口県	永田 芳子
参道の楸邨句碑に小鳥来る	島根県	山根 一枝
車座に笑顔はじけて楸邨忌	滋賀県	赤木 章嗣
長鳴きの隠岐の黒牛楸邨忌	埼玉県	増田 信雄
負け牛の息の荒さや夏怒涛	千葉県	春山 武雄
隠岐の海崩れまた湧く雲の峰	茨城県	滝澤 昭夫
楸邨を口説く兜太や隠岐の春	埼玉県	吉田 春代
島言葉飛び交ふ中の踊の輪	千葉県	今田 素土
隠岐の空真青にいかの一日干し	島根県	三谷 彩子
小鳥来る隠岐の島じま定期便	奈良県	上久保 節子
隠岐牛の眸に秋の日本海	大分県	吾 亦紅
歩き神と訪ふ楸邨の隠岐涼し	兵庫県	濱口 宏子
隠岐牛の胸隆々と秋夕焼	大分県	為成 央子
乳房杉の息吹清らに露涼し	神奈川県	前島 康樹
あかあかと没日海の上楸邨忌	東京都	川又 憲次郎

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】

稲畑廣太郎 選 入選

夏めくや床にこぼるる島の砂	鳥取県	吉村 尚久
上皇の嗚咽のごとき蟬時雨	神奈川県	塚本 治彦
後鳥羽院の落涙いくつ流れ星	新潟県	宮島 敏明
ふらここの二人の息をよく合はせ	岡山県	滾る 空
しぶきあぐ飛魚隠岐の海となる	熊本県	石橋 和枝
海染めて遠流の島の大夕焼	茨城県	大倉 真知子
南朝の柿は夕日の贅となり	大阪府	津田 明美
日本海隠岐を担ひて去年今年	東京都	坂野 辰
幾度も隠岐の夕焼振り返る	岩手県	小野寺 洋一
石庭にあふれてゐたる秋の声	兵庫県	奥井 瑩子
参禅の肩へ警策蟬時雨	東京都	塚田 見太
隠岐牛の眸に秋の日本海	大分県	吾 亦紅
闇深き流人の島や星流る	茨城県	舘 健一郎
隠岐牛の胸隆々と秋夕焼	大分県	為成 央子
隠岐の島しづかなるかな星月夜	大阪府	加藤 和子
大南風けぶる岬の松の音	東京都	清水 阿貴子
武骨なる島影浮かぶ今日の月	神奈川県	前島 康樹
隠岐島の全山ねむの花ゆるる	東京都	兒玉 猫只
月代やヘルンとセツの佇ちし浦	東京都	川又 憲次郎

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】

小澤 實 選 入選

夏めくや床にこぼるる島の砂	鳥取県	吉村 尚久
親方に誉めらる今日の負相撲	千葉県	中村 智善
太刀魚のト口箱に尾を余したる	大阪府	讓尾 三枝子
牛の鼻いつも濡れゐて大青野	大阪府	讓尾 三枝子
船便で届く栄螺の生きてをり	島根県	山根 一枝
後鳥羽院行在所跡風涼し	千葉県	大久保 文夫
隠岐牛の胴をぶるると牛角力	東京都	羽住 博之
負け牛の息の荒さや夏怒涛	千葉県	春山 武雄
麗かや三郎岩の海青し	熊本県	永田 証真
卒業や波止場に残る紙テープ	福島県	野中 憲子
枝豆に妻絶妙の塩加減	新潟県	本間 安彦
潮唄れの声をかけたり村芝居	兵庫県	奥井 瑩子
蛸や御供養鳴きの火葬塚	岐阜県	長谷川 道夫
素潜りのサザエ漁師や島育ち	奈良県	今岡 旅人
昼食は島のカレーや栄螺入り	東京都	野澤 雄
あたたかや負け牛の背をぽんぽんと	東京都	菊田 和音
烏賊釣や最終フェリー島を発ち	東京都	本多 遊子
隠岐島の金山ねむの花ゆるる	東京都	兒玉 猫只
月代やヘルンとセツの佇ちし浦	東京都	川又 憲次郎

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】

石 寒太 選 佳作

隠岐牛の黒うつくしき秋暑かな	神奈川県	竹澤 聡
絡み合ふ出航テープ夏帽子	愛知県	稲葉 京閑
人絶へし御火葬塚は虫時雨	神奈川県	鈴木 経彦
親方に誉めらる今日の負相撲	千葉県	中村 智善
島の秋一竿で足る濯ぎ物	神奈川県	田中 幸子
厩出しや牛の目差し人を待つ	大阪府	讓尾 三枝子
上皇の歌碑立つ杜の若葉風	島根県	山根 一枝
燕の巢まだふはふはの綿毛かな	岡山県	滾る 空
後鳥羽院行在所跡風涼し	千葉県	大久保 文夫
島訛り恋の口説きの踊唄	島根県	木幡 花人
摩天崖に訪ふ顕彰碑島の秋	茨城県	相沢 正志斎
戸籍から長女の抜けて夏袂	神奈川県	美 叶
移住して島唄を護る夏の星	愛知県	池田 真佐子
島の秋海深く空高くなり	群馬県	武藤 洋一
昼食は島のカレーや栄螺入り	東京都	野澤 雄
訪ひ来しよ遠流の島の合歓の花	神奈川県	野崎 海芋
隠岐の島しづかなるかな星月夜	大阪府	加藤 和子
踊りけり膝下に杓子打ち鳴らし	東京都	池田 瑠那
五人の子閉校式や島の春	東京都	遠藤 玲奈

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】 稲畑廣太郎 選 佳作

隠岐牛の黒うつくしき秋暑かな	神奈川県	竹澤 聡
島の秋一竿で足る濯ぎ物	神奈川県	田中 幸子
厩出しや牛の目差し人を待つ	大阪府	讓尾 三枝子
潮まねきまねきし潮に吞まれけり	大阪府	讓尾 三枝子
風鈴の舌伝ひゆく風のあり	岡山県	滾る 空
燕の巢まだふはふはの綿毛かな	岡山県	滾る 空
駅までの風の坂道寒詣	滋賀県	秋山 正子
隠岐の島子供相撲へ塩降らす	千葉県	奥村 利夫
蒼天へ焰の如く百日紅	岡山県	右田 清美
石仏のかくて眉消え春の雨	大阪府	今仁 徹
老鶯の帰り支度の遅れけり	東京都	小林 海稲
卒業や波止場に残る紙テープ	福島県	野中 憲子
早乙女も景の一つや千枚田	大阪府	津田 明美
潮喰れの声をかけたり村芝居	兵庫県	奥井 瑩子
隠岐島秋水吸ひて深呼吸	東京都	田中 正博
小鳥来る隠岐の島じま定期便	奈良県	上久保 節子
秋風の通り抜けたる岬馬	奈良県	上田 由姫子
上皇の流されし島卯波寄す	岩手県	及川 永心
夏の夕ただ眺むるは波の影	島根県隠岐郡	テラブーケ

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【一般の部】

小澤 實 選 佳作

残月の鈍く照らせり火葬塚	鳥取県	吉村 尚久
絡み合ふ出航テープ夏帽子	愛知県	稲葉 京閑
立春の船を浄める祝詞かな	大阪府	讓尾 三枝子
隠岐の島子供相撲へ塩降らす	千葉県	奥村 利夫
しぶきあぐ飛魚隠岐の海となる	熊本県	石橋 和枝
楸邨を口説く兜太や隠岐の春	埼玉県	吉田 春代
大夕立隠岐牛でんと眼閉づ	大阪府	高倉 明子
幾度も隠岐の夕焼振り返る	岩手県	小野寺 洋一
ながながと牛の尿する日永かな	東京都	橋本 世紀男
集いたる兜太も偲ぶ楸邨忌	千葉県	菱木 良一
楸邨の語り継がるる隠岐の夏	島根県隠岐郡	永海 尚二
隠岐の空真青にいかの一日干し	島根県	三谷 彩子
楸邨の句碑にとまるや黒揚羽	千葉県	荒井 久雄
風あをし神は岬に馬放ち	長野県	村上 佳乃
夏蕨長けたる隠岐の牛突場	三重県	宮谷 ふさ子
隠岐牛の眸に秋の日本海	大分県	吾 亦紅
乳房杉の息吹清らに露涼し	神奈川県	前島 康樹
銀漢や院の吟ずる恋の歌	神奈川県	前島 康樹
血滲む膝抱へ少年島の夏	京都府	中山 あい
あかあかと没日海の上楸邨忌	東京都	川又 憲次郎

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【青少年の部】

選者賞 入賞句

石 寒太 選 最優秀作品

眠る前スマホにうつる秋雲や

愛知県
中学生

山北 泰平

稲畑廣太郎 選 最優秀作品

星月夜あなたと見たい近づいて

愛知県
中学生

奥村 清美

小澤 實 選 最優秀作品

プール後の塩素が香るなびく髪

兵庫県
高校生

貞方 那央

石 寒太 選 優秀作品

触れし手に君のぬくもり蕨とり

愛知県
中学生

猪狩 武大

稲畑廣太郎 選 優秀作品

ふでばこの中に桜の花びらが

岐阜県
小学生

杉山 華七乃

小澤 實 選 優秀作品

おちているわかめとクラゲセーラー服

愛知県
中学生

谷中 美月

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【青少年の部】 石 寒太 選 入選

秋の日は私の日だよたん生日

岐阜県
小学生

宮川 希奈

入学式友だちいっぱいできるかな

岐阜県
小学生

辰巳 凜

ふでばこの中に桜の花びらが

岐阜県
小学生

杉山 華七乃

牛の目にすいこまれそう秋日和

愛媛県
小学生

若狭 早

体育祭雲押し上げる熱気あり

愛知県
中学生

浅野 萌那

笛の音最後の大会汗ながす

愛知県
中学生

大見謝 光慶

すきだったそれをいわずにはるがすぎ

愛知県
中学生

かすたねだ ひでき

あしあとを盗みゆくのは夏の波

愛知県
中学生

橋本 梨花

こんにちはみんな挨拶あたたかい

兵庫県
高校生

大内 りく

海開き神宿る島隠岐の島

兵庫県
高校生

幸山 啓人

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【青少年の部】 稲畑廣太郎 選入選

お父さん仕事がんばる夏の日も

岐阜県 小学生 森本 有紀

夜の海海月と星が煌いた

愛知県 中学生 東出 蒼汰

夏の海水のパレット島の色

愛知県 中学生 山内 綾寧

夏の夜プラネタリウム実写版

愛知県 中学生 中原 彩七

ひまわりが空に向かって笑いかけ

愛知県 中学生 関 向日葵

駆け抜けた隠岐の歴史と跣の子

愛知県 中学生 山本 茉奈

風鈴の音色と共に起きる朝

愛知県 中学生 西田 紗萊

遠花火星とまぎれて夢の果て

島根県隠岐郡 高校生 才オサンシヨウウオ

隠岐の島夏の日差しと船の旅

兵庫県 高校生 大塚 彩

波の音夏が始まる合図かな

兵庫県 高校生 浅田 くるみ

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

【青少年の部】 小澤 實 選 入選

やぐらからたいこなるよ夏祭り

岐阜県
小学生

春口 日乃

水泳のシャワーがつめたいあーさむい

岐阜県
小学生

寺澤 悠斗

牛の目にすいこまれそう秋日和

愛媛県
小学生

若狭 早

夏の空雲に負けるな駆け抜ける

愛知県
中学生

松井 莉愛

泣くよりも笑顔がいいな春の日は

愛知県
中学生

青木 修人

星月夜あなたと見たい近づいて

愛知県
中学生

奥村 清美

部活後の麦茶一杯染み渡る

愛知県
中学生

桂川 大輝

盆休み生者も死者も里帰り

千葉県
高校生

高倉 希空

秋風と共に来るのは神々だ

兵庫県
高校生

小松 愛奈

隠岐島青く輝く海泳ぐ

兵庫県
高校生

大橋 果穂

第27回 隠岐後鳥羽院俳句大賞

応募数

【一般の部】 462句

【青少年の部】 610句

全国よりたくさんのご応募をいただきました。誠にありがとうございます。受賞された皆さま、心よりお祝い申し上げます。